

**2016**

**全国コミュニティ・スクール研究大会**

**in 由利本荘**

**富山市教育委員会**

**1 富山市の紹介**

**2 富山市教育委員会の取組**

**3 富山市立堀川中学校の取組**





## 富山市の概要

人口 約42万人

海の幸に恵まれた富山湾

3,000メートル級の山々が織りなす

世界第一級の自然の景観

## コンパクトシティ富山

•レジリエント・シティ

**日本初**

•環境モデル都市

•環境未来都市



# G7富山環境大臣会合

(H28・5・15~16)



## 富山市の小中学校

小学校65校1分校 約21,000人

中学校26校1分校 約11,000人

すべての学校が学校評議員を置く

## 2 富山市教育委員会の取組

1 富山市の目指すにCSについて

2 学校運営協議会制度推進委員連絡会について

3 CS研修会について

1 富山市の目指すCSについて

### 富山市の目指すCS

- 学校と地域、保護者との連携を強化し、学校と地域を活性化する
- 教育活動への支援により、教育活動の安全と充実を図るとともに、地域の人々の活躍の場を広げる

## CSの指定

- ・ コミュニティ・スクール導入等促進事業を活用
- ・ 富山市教育振興基本計画  
平成30年度末までにCS(モデル校)  
10校の指定を目指す

## CSの指定

	モデル校指定	CS指定
25年度	呉羽小・堀川中	
26年度		
27年度	奥田北小・保内小	呉羽小・堀川中
28年度	五福小・興南中	
29年度	小学校2校	奥田北小・保内小
30年度	小学校1校・中学校1校	五福小・興南中

## 1 富山市の目指すCSについて

CSを指定する際に教育委員会として留意していること

もともと地域と学校との結びつきが強い  
富山市において

これまでとの違い  
を明らかにする

学校運営協議会制度  
推進委員連絡会

指定校以外にも  
効果を生かす

CS研修会

## 1 富山市の目指すCSについて

CSを指定する際に教育委員会として留意していること

もともと地域と学校との結びつきが強い  
富山市において

これまでとの違い  
を明らかにする

学校運営協議会制度  
推進委員連絡会

指定校以外にも  
効果を生かす

CS研修会

## 学校運営協議会制度推進委員連絡会

- CSについての説明
- 富山市が目指すCSについて
- CS導入等促進事業について
- 質疑応答



### 「学校運営協議会制度推進委員連絡会」 の開催により明らかになったこと

- 地域によって連携の差がある

実態を把握している

校長からの説明の重要性

- 制度面の説明に加えて

先にモデル校に指定された学校の  
具体的な悩みや取組の紹介



## 「学校運営協議会制度推進委員連絡会」 の課題

これ以上 何を連携していけばよいのか

学校や委員の多忙化を招くのではないか

CSを指定する際に教育委員会として  
留意していること

もともと地域と学校との結びつきが強い  
富山市において

これまでとの違い  
を明らかにする

学校運営協議会制度  
推進委員連絡会

指定校以外にも  
効果を生かす

CS研修会

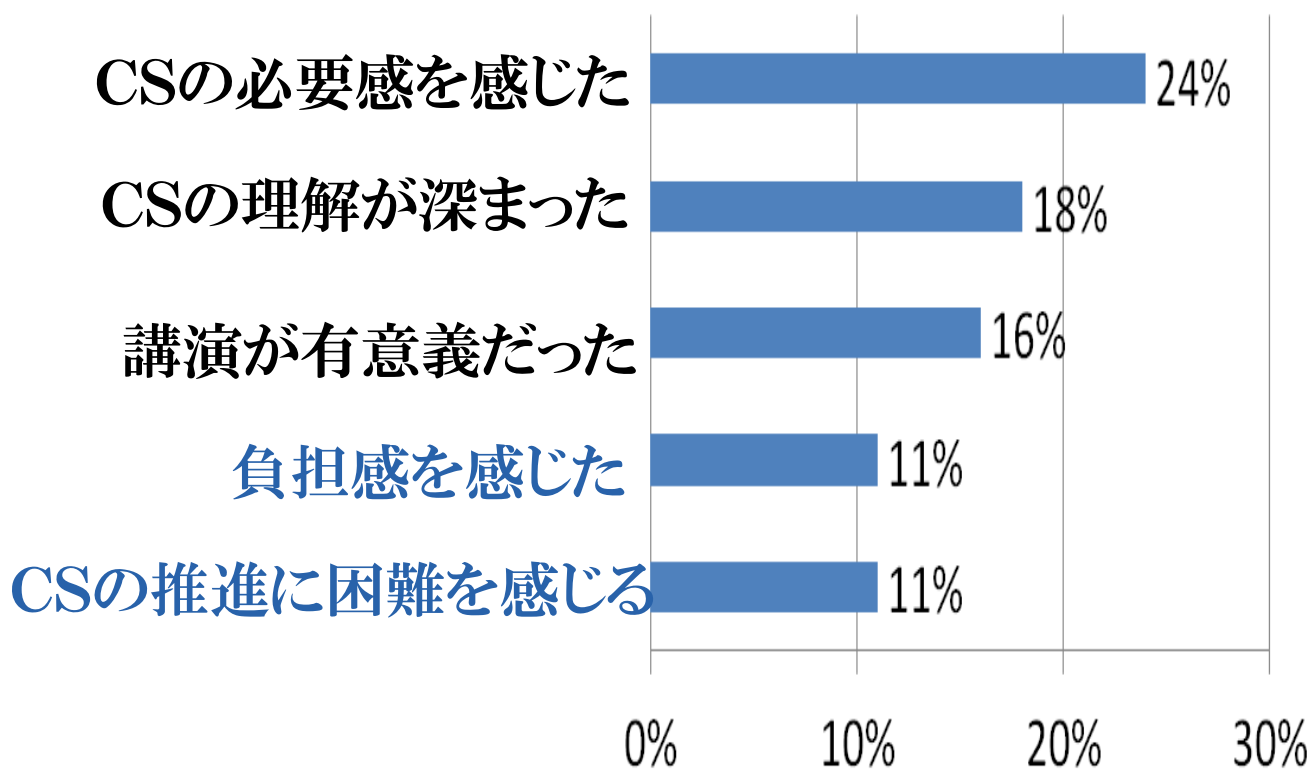
# CS研修会

## 【内容】

モデル校取組の発表 CSマイスターの講演



## CS研修会のアンケート結果



# 3 富山市立堀川中学校の取組

1 堀川中学校の概要

2 堀川中学校のCSの方向性

3 モデル校当初から現在までの変容

4 堀川中学校の地域交流活動

5 CSの成果と課題

1 堀川中学校の概要

## 富山市立堀川中学校の概要

- 創立 昭和22年4月
- 卒業生 26, 205名(平成27年度まで)
- 生徒数 957名(平成28年度)
- 学級数 26学級(平成28年度)
- 校区 3つの小学校と3つの県立高校と1つの高等専門学校
- 校訓 明・楽・正



## 小学校と中学校におけるCS推進環境の違い

### 小学校

- 1校区
- 6年間の在学期間
- 生活支援の必要性大
- 教科の専門性にばらつき



地域からの**支援**  
を主とした交流

### 中学校

- 複数校区
- 3年間の在学期間
- 生活支援の必要性小
- 教科の専門性がある
- 部活動



地域への**貢献**  
を主とした交流

## モデル校の2年間を終えての課題

CSのねらいの明確化

小中高の連携の推進

新たに負担を大きくしない交流活動

## 堀川中学校が考えるCS

25～26年度

熟議と協働

→ 地域との交流  
のさらなる充実



現在

学校と地域の  
双方向の交流

→ 生徒の健全育成  
学校も地域も  
元気に

## 学校運営協議会のメンバー

25～26年度

同窓会長  
自治振興会長  
地区センター所長  
有識者  
保護者代表  
校長



現在

同窓会長  
自治振興会長  
地区センター所長  
有識者  
保護者代表  
校長

+

中学校区の3小学校長

## 学校運営協議会の開催回数と内容

25～26年度

年5回の開催

4月の第1回学校運営協議会で学校運営方針を承認



現在

年4回の開催

学校運営方針  
前年度の12月提示  
前年度の3月に承認

CSの方向性の明確化  
CSマイスターの研修がなくなる

## 平成25～26年度の交流活動

- ・ 太田川桜並木の環境を守る美化活動
- ・ 高校生の支援による「質問教室」
- ・ 地域清掃活動
- ・ 社会に学ぶ「14歳の挑戦」
- ・ 小中連携あいさつ運動
- ・ 中学生による「小中交流会」
- ・ 働く人に学ぶ講演会



現在

- ① 学校から地域に働きかける交流活動
- ② 地域から学校に働きかける交流活動
- ③ 小中連携  
に分類

## 現在の交流活動の視点

- 学校から地域に働きかける交流活動

自己有用感の醸成

- 地域から学校に働きかける交流活動

キャリア教育の充実

## 学校から地域に働きかける交流活動

- ① 地域清掃活動  
「街も心もピカチュウ大作戦in堀川」(8月)
- ② 太田川桜並木の環境を守る美化活動(6月)
- ③ 校区の施設での  
吹奏楽部の演奏や作品の展示(10月)

## 学校から地域に働きかける交流活動

### ① 地域清掃活動

「街も心もピカチュウ大作戦in堀川」



## 学校から地域に働きかける交流活動

### ② 太田川桜並木の 環境を守る美化 活動





## 学校から地域に働きかける交流活動

### ③ 校区の施設での吹奏楽部の演奏



## 地域から学校に働きかける交流活動

- ① 社会に学ぶ「14歳の挑戦」(勤労体験学習)  
での職場の確保 (2年生 7月)
- ② 高校生の支援による「質問教室」(3年生 7月)
- ③ 「働く人に学ぶ」講座の講師依頼(1年生 2月)

## 地域から学校に働きかける交流活動

- ① 社会に学ぶ「14歳の挑戦」(勤労体験学習)での職場の確保



## 地域から学校に働きかける交流活動

- ② 高校生の支援による「質問教室」



## 地域から学校に働きかける交流活動

### ③ 「働く人に学ぶ」講座



## 小中連携

- ① 小中連携あいさつ運動(10月)
- ② 小学校を訪問しての小中交流会(2月)
- ③ 堀川中学校区小中連携協議会(各学期)

## 小中連携

### ① 小中連携あいさつ運動



## 小中連携

### ② 小学校を訪問しての小中交流会



## 小中連携

### ③ 堀川中学校区小中連携協議会



### ③ 堀川中学校区小中連携協議会

**教育課程部会**  
教務主任

**保健部会**  
養護教諭 SSW

**チーム堀中校区**

**生徒指導部会**  
生徒指導  
カウンセリング指導員  
SSW

**特別支援教育部会**  
特別支援学級担任  
特別支援教育  
コーディネーター  
SSW

## 4 堀川中学校の地域交流活動

### 今後、検討していきたい地域交流活動

道徳の授業への参加

地域の方が学ぶことができる学習講座としての  
全教科の授業開放

実験・実習・実技を伴う授業への専門的な支援

## 5 CSの成果と課題

### 4年間の成果

地域や保護者と学校が同じ土俵にのる  
(子育てへの責任)

学校と地域のつながりの深まり  
(双方向の支援・協力)

生徒の成就感・達成感

小中連携による円滑な接続

## 明らかになってきた課題

教員の負担増にならない取組の模索

CSコーディネーターの確保

本部となる部屋や電話等の設備の確保

ご清聴 ありがとうございました

